

施策	6201 商業の振興							
区分	妥当性	妥当	コスト削減の余地	有	受益者負担	適正		
	上位貢献度	有効	類似事業の有無	無	成果向上の余地	有		
対象	商業事業者							
施策が目指す姿	まちの魅力を高める暮らしに便利な商業機能の再生に向け、空き店舗対策の推進、地元商工団体との連携強化、起業支援や後継者の人材育成、イベント開催等の商店街の活性化支援を図る。							
成果指標	空き店舗活用促進事業対象区域内空き店舗への出店延数...5年間で32件（現状値15件） ビジネスプランコンテスト受賞者の新規創業延数...5年間で20件（現状値0件） 年間商品販売額...5年間で2,791億円（現状値2,776億円）							
目 標 達 成 状 況			平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	成果指標1 [件]	予定	20.00	23.00	26.00	29.00	32.00	
		実績	25.00	27.00	30.00			
	成果指標2 [件]	予定	4.00	8.00	12.00	16.00	20.00	
		実績	4.00	5.00	5.00			
		単位コスト	22,155.25	19,026.00	22,864.00			
	成果指標3 []	予定	2,776.00				2,791.00	
		実績	2,776.00					
		単位コスト	31.92					
	成果指標4 []	予定						
実績								
	単位コスト							
トータルコスト (千円)	予定	91,522	102,747	114,320	0	0		
	実績	88,621	95,130	114,320	0	0		
内 部 評 価	貢献度	各種融資制度や空き店舗活用補助金、ビジネスプランコンテストの開催等の各種商業振興事業による当施策は貢献度が高い。						
	達成状況	空き店舗への新規出店数は、累計30件で目標数値を上回った。各種創業支援制度を利用し、空き店舗を活用した新店舗が進出している。						
	課題	新規創業への支援により一定の効果が上がっているが、コロナ禍における売上減少など、事業者及び創業者への様々なフォローアップが必要である。						
	取組方針	新型コロナウイルス感染症拡大の影響による急激な顧客減少、売上減少となっている各種事業者の事業継続や経営安定への支援をしていく。						
外 部 評 価								
単 位 施 策 達 成 の た め の 事 務 事 業	事業コード	名 称				トータルコスト(千円)	達成度	
	306201	産業振興補助事業費				9,371	100	
	306202	産業振興補助事業費（大平）				11,565	100	
	306203	産業振興補助事業費（藤岡）				7,750	100	
	306204	産業振興補助事業費（都賀）				7,450	100	
	306205	産業振興補助事業費（西方）				5,616	100	
	781301	市有登録有形文化財（旧関根邸）管理費				2,500	100	
	306206	産業振興補助事業費（岩舟）				9,250	80	
	756101	ビジネスプランコンテスト事業費				5,213	80	
	828501	オフィス移転等支援補助事業費				3,793	80	
744701	中小企業振興事業費				1,500	70		

単位施策評価表 補表

施策	6201 商業の振興		
区分	妥当性	妥当	商業の振興は地域経済を支え、雇用を創出するなど重要な役割を担っている。
	コスト削減の余地	有	各団体への補助金については事業内容、団体の実情等を精査することによる削減の余地はある。
	受益者負担	適正	事業者の主体的な取組を支援するものであり適正である。
	上位貢献度	有効	商業の振興は上位施策である商工業の振興の片輪を担っており貢献度は高い。
	類似事業の有無	無	
	成果向上の余地	有	空き店舗の利活用、創業、事業承継などの支援メニューの更新やターゲットの選択等の他、新しい生活様式への対応など多種多様な施策が考えられ成果向上の余地がある。
内部評価	貢献度	<p>中小企業者を対象とした設備、運転、創業資金等の各種融資制度や空き店舗活用補助金、ビジネスプランコンテストの開催等の各種商業振興事業による当施策は貢献度が高い。</p> <p>また、コロナ禍における市内事業者への影響は深刻な状況であり、事業継続及び経営支援に寄与している。</p>	
	達成状況	<p>成果指標として設定している空き店舗への新規出店数は、累計30件（単年度3件）となり目標数値を上回った。また、ビジネスプランコンテストの開催や、商工会議所等で開催している創業塾との連携など、創業支援策の充実を図った。こうした取り組みから、市内中心部や伝建地区への空き店舗を活用した新店舗が進出している。</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大により、深刻な影響を受ける事業所への経営支援に向けた補助金の交付を迅速に行った。</p>	
	課題	<p>空き店舗活用補助金やビジネスプランコンテスト等による新規創業への支援により一定の効果が上がっているが、コロナ禍における影響が続いており、創業者への様々なフォローアップが必要である。</p> <p>市内事業者は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、長期に渡り業績悪化の状態が続いており、資金繰り、売上増、事業継続支援等の取組みの必要性を感じている。</p>	
	取組方針	<p>新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、企業規模や業種を問わず全国的に景況感の低迷が継続しており、急激な顧客減少、売上減少となっている事業者の事業継続や経営安定を強く支援していく。</p> <p>消費者の購買意欲を促し、地域経済の押上げにつながるような取組を図る。</p>	